SATURDAY, APRIL 20, 1929. NO. 10586

The Japanese American News

昭和四年四月二十日 〔土曜日〕 第一万五百八十六號

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0238 - 0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. UYEKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

聯絡日會 幹事會開かる

〔一〕

在米日會には人が知る如く二大中央機関の一つとして聯絡日會の代表者會で他は聯絡日會の幹事會である、時勢の推移と共にこの兩會議は最近、非常に寂寞を感ずるやうになつたがそれでも今尚在日會年中行事の主たるものの一つとして兩會議さもに依然として毎年開催されてゐる。その一つである幹事會は昨日から桑港に於いて開かれたのである。

〔三〕

代表者會は文字の示すが如く各聯絡日代表者が會集して在日會の將來の方針及び各聯絡日會との關係事項に就て協議するのであつて云はゞ日會の根本方針を決定するが主眼となつてゐるが幹事會は本日會の幹事が集しめる者丈は來ないであらうと思はれる

〔四〕

會議決裂

の直接原因は獨逸首席代表シャハト氏が聯合國側の提案たる千億馬克の支拂ひ要求に對して斷然拒絶の意を明かにしたことによつて遂に十週間の努力甲斐なく決裂のやむなきに至つた。

委員會は

直に特別調停委員會は本日獨逸側が聯合國側の提案たる千億馬克の支拂ひ要求に對して斷然拒絶の意を明かにしたことによつて遂に十週間の努力甲斐なく決裂のやむなきに至つた。

提出したが恐らく死者をして瞑へらつたが恐らく死者をして瞑へらつ

委員會は

直に特別調停委員會は本日獨逸側が聯合國側の提案たる千億馬克の支拂ひ要求に對して斷然拒絶の意を明かにしたことによつて遂に十週間の努力甲斐なく決裂のやむなきに至つた。

提出したが恐らく死者をして瞑へらつ

本社特約電通合同電報

十週間の努力水泡と歸し 獨逸 巴里會議を引裂く

ベルサイユ條約の改訂を要求し 斷乎とし聯合國側の提案を斥く

唯一の望みは奇蹟

（巴里十九日合同）大戰の後始末として獨逸賠償金問題解決のための專門家委員會は本日獨逸側が聯合國側の提案たる千億馬克の支拂ひ要求に對して斷然拒絶の意を明かにしたことによつて遂に十週間の努力甲斐なく決裂のやむなきに至つた。

委員會は

直に特別調停

提出したが恐らく死者をして瞑へらつ

新選調停 委員會はたゞ 讓歩の餘

（東京十九日電通）聖上陛下は來る廿三日午前九時宮城御出門橫濱市に行幸、復興なる同市の各方面御視察、同夕刻御還京のはずである

聖上 横濱行幸 復興狀態を御視察

馬克急落

（ベルリン十九日合同）賠償金會議決裂のためマークは急に暴落一九二三年來の安値をしめして本日一弗に對し四マ！クニ十二となつた

軍縮豫備會議 露國暴れる 各國啞然

（モスクワ十八日電通）勞農代會議中アタコフ氏は英國側の激しくなつてゐるを

世界最長旅客定期飛行開始

英國印度間五千哩の旅客郵便定期飛行は先週開始第一回を見事成功したが、本寫眞は使用機『シチー・オブ・グラスゴー』機を左よりピバン卿、ブラックレー大佐、ウォルカックスマン大尉、ホール卿共に英飛行界の大立物

英露國交 復活問題

（モスクワ十八日電通）過般英露兩國間の經濟提携を目的として露した英國商工業代表一行は本日勞農國立銀行總裁ピタコフを首腦とする勞農政府委員と共に三回の會談を行つたが右露して右左兩製の抗爭日に日

日本大衆黨 左翼分裂す

（東京十九日電通）日本大衆黨は昨冬結成以來、不統一を曝

大谷句佛師 僧籍を剝奪せらる

宗團の精神に叛くを理由

（京都十八日電通）本日午後一時より東本願寺代表會議にて宗團の精神にそむくを理由として大谷句佛師の僧籍剝奪を決議、即日告示された。

（京都十九日電通）大谷光演師は本日附をもつて僧籍を剝奪されたが法主の位にあつたが僧籍を奪はれたのは本願寺派には勿論佛教界にも始めてのことで、各方面に大衝動を起してゐる。

對歐露國貿易

（モスクワ十九日電通）勞農政府の要求によれば最近六ヶ月の歐州方面との貿易は輸出總額三億四千百萬留で昨年の同期三億百萬留に比し四千萬留の增加であり輸入總額三億一千萬留で昨年の三億五千二百萬留よりも四千二百萬留の減少を示してゐる

ボラー氏亦 露國承認 決議案をば上院に提出

（ワシントン十九日合同）上院外交委員會委員長ボラー氏は再び明日上院に米國の勞農露國承認決議案を提出した

三越のストライキ 全部解決

（東京十九日電通）三越呉服店配達夫百六名は勞働總同盟に加入許可方を要求した處拒絶されて遂にストライキを開始した

日支懸案 官公吏に一時賜金

（東京十九日電通）本日動員をもつて濱洲および支那各地援護の爲に無線有線連絡裝置を日政府は議を開き御接伴の方針なる計畫ありかく條約調査中法を協議し萬遺漏なきを期した

海陸通話を郵船で計畫

（門司十九日電通）郵船では月二日も間近にせまつたので本日政府は議を開き御接伴の方針なる計畫ありかく條約調査中法を協議し萬遺漏なきを期した

支那各地駐在 官公吏に一時賜金

（東京十九日電通）本日動員者の爲見一致假調印を終了した

植原參與官免官

樞府をこき下ろした 例の筆禍事件で懲戒

（東京十九日電通）本日の閣死をとけたが同少佐は十七年間

東京瓦斯會社 値下げ拒絶か

（東京十九日電通）東京瓦斯値下げ要求のため舟田市長代理と會社側代表とは會見協議する處あつたが、兩者の意見まとまらず會社側は拒絶する形勢であるといふ

不戰條約 米國に交渉 了解を求む

（東京十九日電通）政府は不戰條約批准の時期を考慮し目下しきりに米國政府に了解をもとめてゐる模樣である

せち辛い 福岡縣 電柱に課税

（福岡十九日電通）福岡縣ではゴルフに課税して先鞭をつけたが今度は電柱に課税すること

英皇太子の手 赤く染まる

（ロンドン十九日合同）英皇太子は木曜日英國左翼社會書記長クラク氏と會見握手され撲殺夫の狀態に

日本郵便

◇ニホンヘ
◇四月十八日 午後七時四十分 沙港廿日マッキンレー號
◇四月十九日 午後一時十分着 港當日ヘース號
◇四月廿一日 午前九時十分當港 マロロ號
◇四月廿一日 午後六時沙港廿三日チンダリウス號
◇四月廿四日 午前九時十分當港大洋丸

◇ニホンカラ
◇四月十七日 當港當日ゼファソン號橫濱二日便 沙港十九日靜岡丸橫濱六日便
◇四月廿四日 沙港廿三日グラント號橫濱六日便 當港天洋丸橫濱十二日便
◇四月廿九日 沙港廿七日フランス號橫濱十八日便

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, Ltd.
SAN FRANCISCO BRANCH
415 Sansome St.
Tel. Kearney 1395
LOS ANGELES BRANCH
100 N. Main St.
Tel. Mutual 6144-6145
横濱正金銀行
桑港支店
羅府分店
資本金（全額拂込）壹億圓
積立及繰越金 六億五千万圓
預金總額 六億五千万圓
横濱本店、東京、神戸、大阪、名古屋、下關、長崎各支店定期預金何れも郵便利に取扱申候
日本貨預金 利率年四分、但し桑港支定期預金 六ヶ月 利率年四分半
定期（特別扱）十ヶ年迄書替手續省略、六ヶ月毎に利子計入、利率年四分五厘
通知預金 利率日歩九厘
●米弗貨預金 利率年四分、但し桑港支店扱に限り一ヶ年四分半
チエツキング（殘高相當なる時は特に利息御
アクカウント（支拂可申候
●郷里送金（日本全國何れの地へも無手數料にて取扱最近便にて精々勉强仕候
●外國爲替（貸附、割引、代金取立等一般銀行業務一切至極便利に取扱申候

MIKADO HOTEL
1734 Post St. S. F.
Tel. West 1991
日本人町の中心
桑港 ミカド・ホテル
館主 世良田一
再入國讃願手續、出國許可手續

日本證券公債株券賣買
公認 日本證券會社
NIPPON SECURITIES CO.
RM. 616 Balfour Bldg.
351 California St. Garfield 5557 S. F. Cal.

▷五月人形大賣出し◁
武者人形 金太郎、桃太郎 壹弗より二弗五十仙
一八 一、七五より三、五〇
二八 四、〇〇より七、五〇
鯉吹流し 二十五仙より一弗迄
布製 一弗より二弗半仙迄
掛軸 一弗より 三弗迄
枠立鯉、吹流し、幟 一弗より 十弗迄
端午節句 五月五日
株式會社 商づろよ
1300 4TH ST. SACRAMENTO, CALIF.

陳列
武者人形
他附屬品
賣安大格破
割引券附目錄は御申越次第送呈
北米の五車堂
Tel. West 5488 1698 Post St., S. F. Cal.

THE SUMITOMO BANK, LTD.
Branches: 315 California St., San Francisco, Calif. 200 S. San Pedro St., Los Angeles, Calif.
THE SUMITOMO BANK of CALIFORNIA
400 L St., Sacramento, Calif.
桑港支店 羅府支店 大阪市北濱五丁目
住友銀行 株式會社
資本金 七千萬圓
總預金 六億四千弗百萬圓
本店 大阪市北濱五丁目
本國預金 海外定期 年利四分五厘 六ヶ月毎に利子計算
通知預金 日歩九厘
郷里送金 取扱迅速一事に依らず御用向の節は遠慮無く御通知下さい
◇營業案内 預送金申込用紙御入用其他何事
内地重要支店 東京、横濱、名古屋、京都、神戸、岡山、呉、大連、廣島、柳井、下關、門司、小倉、若松、博多、久留米、熊本

日本證券公債株券賣買
公認 日本證券會社
NIPPON SECURITIES CO.
RM. 616 Balfour Bldg.
351 California St. Garfield 5557 S. F. Cal.

ルテホ府羅
ミカドホテル 羅府東一街 三四一番 331½ E. First St., Tel. MEtro. 7510
イーグルホテル 羅府東一街 一一九番 129½ E. First S., Tel. MEtro. 4813
ニューヨークホテル 羅府東一街 三〇五番 305 E. Second St., Tel. MEtro. 5161
フェドラホテル 羅府東二街 三二五番 325 E. 2nd St. Tel. MEtro. 6033
オリンピックホテル 北サンピドロ街 一一七 117 N. San Pedro St., Tel. MUtual 9869

イーストマン・シネコダック 撮影機＝七〇弗、一〇〇弗、百五十弗 映寫機＝六〇弗、一八〇弗、三百弗 其他寫眞材料各種 桑港ポスト街一六三九
瑞穂商會

SK家具合資會社 桑港 グリー街 一六〇五 電話 ウエスト四三一七

日本御料理 小川ホテル
612 California St. San Francisco, Calif.
Tel. Davenport 1818

桑港パイン街五五一 551 Pine St., S. F., Calif.
帝國ホテル

高橋眼鏡店
1600 Post St., Walnut 4434

移轉＝擴張＝又增築落成
完備せる客室＝全部電話バス附
桑港ラグナ街一七〇一（サター街角）
加州ホテル
電話ウエスト二三五＝二三六
◇移民事項に關しては何事に依らず御紹介下さい。萬事御相談に應じます

各室器具新調、湯水、ヒーター及バス付ルーム
新装 櫻府 浪花ホテル
第四街一二一〇 電話 メーン 三〇九四

大春堂
THE TAISHUN-DO
1423 KERN ST. FRESNO, CALIF.
現代辯雄 五〇 造改 一弗
五月人形 二弗三弗五弗七弗十弗各種
鯉幟 二五、三弗、五弗、七弗、十弗其他
ニイチエ集 大思想全集 桑港カルニヤ一九六番
白樺集 湖畔集 大衆學全集 桑港ヌ一五番
野上彌生子集 第二文化全集 第二大正全集
池寛全集 第一文化全集
フウモアの日本 松本順三 大統領三
女人行 逝曲 桑港ヌ一五番
江戸は過ぎる 河野桐谷
浪人行 幽美 船傳 奇夫 伊次郎
鹿鳴館時代 寺嶋柾史
風土記 日本新聞社
心道場 日本新聞社
洗心道 日本新聞社
ソヴエト大學 記久保田芳太郎
人生の私生活 萬太郎
春 聖賢偉傑物語 修養全集
東西感動美談集 同
金言名句人生訓 同
寓話話れ伽噺 同
キング、講談クラブ、富士、中央公論、主婦の友、婦女界、婦人世界、各五〇

武者人形 五月五日 端午節句
鯉吹流 四、二五〇より
掛軸 二、〇〇より
金時 四、二五〇
鯉釣 一、七五より
枠立鯉 三、六五〇
座敷幟 二、二五〇より
鯉吹流 一、二五〇より
布製 一、二五〇
目錄御申越次第進呈仕候
青木大成堂
1656 Post St., S. F. Calif.
Tel. West 5361

アメリカン魚市場
鮮魚、精肉鳥、野菜類
電話ウエスト七八九九

須市小觀

(加州東洋人街の一異例)

(11) 浴嶋一太郎

極端に東洋人街を離隔したものはサンノゼ市である。フレスノ市も稍その感があるが、ラテンコーターと隣接するが故に、サンノゼ市のごとき感は起らぬ。

▲

サクラメント河に沿ふて、コートランド、ウオナヴグローブ、アイルランドの東洋人密集部落がある。特にウオナヴグローブにおいて有名である。曾て沿岸線においてガローブが東洋人街として名高かつたのである。伊太利人、墨國人、比島人、雜然として軒を並べてゐる。

▲

サクラメント市に支那人街を求めたならば、東ツシントン街にてエルドラドとハンター街の間、並にワシントン公園に面せるハンター街の一面を擧げ得る。日本人街は、南エルドラド街にてマーケット及ラフエット街の間を指示しゐる。

▲

所謂日本人街の中心、エルドラドにてマーケットとワシントン街の中間に堂々たる五層の樓閣が雄然として屹立し、周圍の群小家屋を睥睨してゐる。これが即ち支那人繁榮のリンカン ホテルである。

▲

五人兄弟の合資經營といはれてゐるが、その實長兄某が中加一帶の地に撒けた膨博の果蕾から盛開せた幾十萬の金、その中には日本人の流した汗の塊が多かつたらうと想像しうる金が資本となつてゐるのこと。

▲

財の淨不淨は暫らく別問題として彼れ等は支那人間における第一の成功者、今なほ東京を呼ぶ大規模、賠償獲を擴張し、何れが本業とも判じ難きが、いづれにしてもシンサン一流の無より有を生ずる商魂を活用するの妙手、世智辛き世なりといへ、吸磁によりては甘き汁も出るものと思はるゝなり。

▲

ホテル ヨンカンは須市移民街における伏魔殿である。しかしながら、之のみ為めに移民街は一異彩を放ち得る私は敢て移民街といふ、何となれば東洋人街と呼ぶには餘りに異人種が多いからである。況して日本人街と稱するには名實の相伴はぬうらみがあるからである。

▲

メイン街以南、ハンター街以西は事實において移民の集合地である。移民階級を脱し得ぬあらゆる人種の雜居せる有樣は加州中の他の都市に多く類例を見ぬことである。そして此區域においては日本人が優越の地歩を占めてゐる。とに一層の注意を拂はざるを得ない。

▲

最近日本よりの通信によれば北京の支那八王朝滅なる人、「亞洲之日本」なる一書を著はし、支那人のために其の蒙を啓かんとしてゐる。左にその敍節を摘錄するに「日本は東亞の楯國なり、世界の覇者なり、東亞國の果もの多し」然れど其何れかもの能く日本の右に出るを得るや、日本の教育、日本の實業、日本の工業、日本の交通、日本の軍備、日本の財政、日本の警察、一として他國の比肩しうる所にあらず、日本人の奮鬪、日本人の勉勵、日本人の技能、日本人の研究、他國の何人に果たしてこの勇猛心あるか、今日の日本は既に完全に先進國の域に進み、日本人は確に振興の氣魄を有す、是誰か宗さざるを得んや「而して何故に、爾かく日本人に傾倒するや、是實に我が中國人が、大局を忘れ大本を誤り、以て今日の惨狀を來せるを見て、眞に默するにしのびざるものあるによればなり。

農業救濟案暗礁に乗上ぐ

支拂命令案を中心とし上下院正面衝突か

(華府十八日) 農業救濟案は目下上院農業委員會の手にあるが、マクナリー氏が委員會に提案したところでは「支拂ひ命令書」を發給し、農家はこれを輸入關稅の半額に價する支拂ひ命令案を提出するの事項は、さきに下院委員會で反對の浮目を見たものであるから、ここに支拂ひ命令案を中心として上下兩院は農業救濟案で意見の正面衝突を演出せんとしてゐる。さきには行政府と議會とを中心に均一手數料案で、激烈なる論爭が演出したのであるが、フウバー大統領は「支拂ひ命令案」に對してまだ裏書を演出せんとしてゐるが、ライフン氏によれば、マ女史の誘拐されたる事實ではなく、女史が誘拐されたと稱する時には、レデオ技師のオメストンとカーメルのコラティジで甘い戀に酔つてゐたのだといふような證言をしたので、目下四人のカエスやマ女史の立場は益々苦境に陥らんとしてゐる。ライフン氏が誘拐事件の證言に入るや、上院議員連中なつたのであるが、マ女史誘拐事件執行の最長の權力を攫んで、自己は好奇心にかられてか、醫問百事件の責をカエス前地方檢事に出の場面を演出した。ラ氏はオ師のオメストンに家を貸した女家主やマ女史へ食糧品を届けた八百屋の證言で、マ女史なる主人からの證言をを立證したのであるが、ラ氏は事實ではなく、女史が誘拐されたと稱する時には、レデオ技師のオメストンとカーメルの「女夢幻の際、右兩名を證人として呼出さうとしたけれども、事件は全くの虚構であつて、カエス檢事であつたから、予の主張は同檢事が採用せず、事件はそのまゝ放免された。

▲

ウ氏を判事に

任命は確立

(華府十八日) 前海軍長官カ氏を第九區巡回裁判法廷判事任命の件は上院の一部で反對の意見起するものと思はれてゐたが、本日遂に承認を得た。他一七名の判事や檢事も同樣に上院の承認する所となつた。

SPとWP兩社大營業戰開始か

エスピーショップで社長公々然と攻撃演説

鐵道會社の社長バウエル氏はオレゴン州クラマス・フォールスにて、ウィルバー氏を第九區太平洋社ではコントラコスタ郡ピッバーグまで同傍系北サクラメント鐵道社の一マイルに亘る支線敷設案も許可されてゐるさ

エス・ピー鐵道會社の社長バウエル氏はオレゴン州クラマス・フォールスにて、ウィルバー氏を第九區太平洋社ではコントラコスタ郡ピッバーグまで同傍系北サクラメント鐵道社の一マイルに亘る支線敷設案も許可されてゐるさたが、八十名からの人々が測量を見た鐵道交通敷設法にも反し交通路の冗費を避ける政策を承認してゐる位であるから、西部太平洋社が競爭線を布設するは不都合であると公々然、攻撃の矢を放つたのでエス・ピー社と請店は一斉に一ギヤロン十七仙で賣出し、こゝに早くもギヤスリン販賣戰は再爆發を來たすに至つたこゝ。これがためグラージ側も十六仙に値下げし、小賣サービス側に對抗するも知れぬが、大オイル會社筋は今回のギヤスリン販賣戰には全然參加せぬであらうと。

太陽は北方へ沒し バードの闇籠り

八日までは暗黑の生活

リッチモンド、アメリカ十八日 太陽は全く北方に姿を消してしまふであらうが、これまで、久しき間のうち明るい間となつて、寒さも一段と加はり、目下一度と四十度といふ極寒を示し、眼上には極光燃ゆ、實に都合の悪い夜であるとの報じてゐる。

▲

太陽は北方に姿をかくしてしまつたとは、南極の氷山の頂上からは太陽の光線を遮蔽し、冬籠りをスタートしたバード中佐一行、探險隊からのレデオ報であるが、一行は意外本年八月ごろまで、闇の中に生活をなるべく闇の世界に行はれるの仕事をエーピーシー順に振當られたが、バード隊長は、朝夕

御即位後第一年の天長節遙拜式

來る二十九日官邸に於て　官民合同で嚴肅に

御大典後最初の天長節は來る二十九日に當るので當市總領事館では盛大なる祝賀を催す計畫があつたが目下井田總領事は華府の會議に出席中であるので本館はたゞ官邸に於いて遙拜式を擧行し官民合同してこの意義ある天長節を祝することになつたといふ金子副領事は御即位後第一年の天長節であるから日本人は心からこの日を祝福しなければならないことであるから當日は總領事館休業し館員全部遙拜式に參列することにしたから多數の在留民諸氏も出來るだけ多く出席を希望する旨語つてゐたが、なほ當日は十時より式を行ひ別室において茶菓の饗應があるはず

日系市民を紹介したいといふ所から開かれたもので、當夜のメイン、スピーカーとして開催された出席者は十三名で

日系市民招待

日本夜

オプンフオラム

が主催で昨夜

市内の有力日系實業家百名を以て組織してゐるオプン、フオラム協會は、昨十九日午後八時から蓬萊閣で『ジャパンナイトを』グリーク、ウイルトン氏が補佐役コ學ぶ」の題目で講演し、引續き市内の有志に對する日本クラブにおいて開催されたこの會は市内の有志並に地方の有力者等約八十名くらいが多數であつた。野口正金支店長司會者となり挨拶に代へて兩元老のこれまでの功勞を讃へ履歴紹介し、さらに塚本松之助、青木道嗣、金子副領事等の祝辭があつたが塚本、青木の兩氏は小池、堂本の兩氏とは數十年來の友であり共に幼年の頃の兩氏、逸話や活動振りなどを面白く述べ聽れる歴史を聞いて感動させたりした次で小池實太郎氏の謝辭に代へての感想があつたが兩氏共に自分の功勞を謙遜して兩者互に功勞の讃りあいをなし謙讓の美德を示したかくて席上は始終悦ひと笑と感歎とによりて盛會裏に終を告げたが、なほ當日は十時より式を行ひ別室において茶菓の饗應があるはず

日系市民招待

日本夜

オプンフオラム

が主催で昨夜

市内の有力日系實業家百名を以て組織してゐるオプン、フオラム協會は、昨十九日午後八時から蓬萊閣で學ぶ」の題目で講演し、引續き市内の有志に對する日本クラブにおいて開催されたこの會は市内の有志並に地方の有力者等約八十名くらいが多數であつた。野口正金支店長司會者となり挨拶に代へて兩元老のこれまでの功勞を讃へ履歴紹介し、さらに塚本松之助、青木道嗣、金子副領事等の祝辭があつたが塚本、青木の兩氏は小池、堂本の兩氏とは數十年來の友であり共に幼年の頃の兩氏、逸話や活動振りなどを面白く述べ聽れる歴史を聞いて感動させたりした次で小池實太郎氏の謝辭に代へての感想があつたが兩氏共に自分の功勞を謙遜して兩者互に功勞の讃りあいをなし謙讓の美德を示したかくて席上は始終悦ひと笑と感歎とによりて盛會裏に終を告げたが、なほ當日は十時より式を行ひ別室において茶菓の饗應があるはず

過去の歴史を語る兩元老晴の笑顔

商議主催堂本小池兩氏功勞表彰祝賀會盛會

商業會議所主催正米の元老として十時三十分飲會したが近頃日本蚕業實業家百名を以て組織してゐるオプン、フオラム協會は、昨十九日午後八時から蓬萊閣で學ぶ」の題目で講演し、引續き市内の有志に對する日本クラブにおいて開催されたこの會は市内の有志並に地方の有力者等約八十名くらいが多數であつた。野口正金支店長司會者となり挨拶に代へて兩元老のこれまでの功勞を讃へ履歴紹介し、さらに塚本松之助、青木道嗣、金子副領事等の祝辭があつたが塚本、青木の兩氏は小池、堂本の兩氏とは數十年來の友であり共に幼年の頃の兩氏、逸話や活動振りなどを面白く述べ聽れる歴史を聞いて感動させたりした次で小池實太郎氏の謝辭に代へての感想があつたが兩氏共に自分の功勞を謙遜して兩者互に功勞の讃りあいをなし謙讓の美德を示したかくて席上は始終悦ひと笑と感歎とによりて盛會裏に終を告げたが、なほ當日は十時より式を行ひ別室において茶菓の饗應があるはず

次の電話帳から同胞洗濯業を別欄に掲載

從來太平洋電話會社から發行される、電話帳の中のビヂネス早見欄に、洗濯業一覽が設けられてゐるが、そのうちにオリエンタル（東洋人）洗濯所の所は日本人も支那人も一緒に掲げられてゐるので、白人顧客は日支人の區別がつかず、兩者を同等に見なすので、ふだんよい仕事をしてゐる同胞洗濯業者はお粗末なお粗末な支那人同業者と同樣にされては困るとのつて組合の塚本氏がその分類方を目曾を通じて電話會社へ申込んだので、會社では來る十月發行の電話帳からは區別して日本人洗濯業者欄を設けることになつてゐるよし。なほ電話會社では何事によらずテレホンについて希望等は遠慮なく日會を通じて申出られたいといつてゐる。

前橋丸出帆

桑港着來月二日

ニューヨーク行郵船貨物船前橋丸は十六日橫濱を出帆富士に向かつたが、第八回目として來る六月一日夜ポスト街ツフォード飲會で開催されることとなつた、大會には北加各地からそれ〳〵選手を送り、同窓會提供の銀カップ獲得を爭ふはずだが右の銀カップは三回優勝した團體が永久に保持することになるもので、昨年は王府平野よね子嬢が優勝してをり、過去二回はフレスノが優勝してゐるので今年はフレスノ全力を擧げて健闘すべく、フレスノ全力を擧げて健闘すべく、ブラン檢事ら抗辯書作成に努力を豫想され、その他も元よ護士エリオット氏はこれが辯護に近くく提出するとの力戰するはずなので興味ある書

第八回北加學生雄辯大會

來る六月一日に開催　加大同窓會主催

加大日本人學生同窓會が主催して雄辯大會となる見込みである。

▲須市　西田庄太郎　▲コートラント　宮川壽吉

▲櫻府　唐川鐵治　▲村　元木一治

▲王府　石毛忠德　桑港　川嶋佛吉

▲モントレー　小川金治　河村政平

▲アルバラト　元崎元之

▲エデン　佐々倉德太郎

▲ウイルメンス　クラブ會員　沼崎

▲河下　吉原滋　▲サンノゼ　山田輔也　▲樓臺　後藤利一

在日幹事會昨日より開催

出席者は十三名で新顔は川島、匹田氏

在日幹事會は豫定通り昨日午後八時から第二世青年中心の舞踊會を催すことになつた、場所は昭和體育クラブが主催で今土曜日は一昨日までに今シーズンの降雨量が十四吋二七となり、平年の雨量二十吋六六に比すればまだ〳〵大分雨不足であるが、昨年度は同期までに十九吋三八の降雨であつたといふ

昭和體育主催舞踏會

今夕八時から

桑港ジャパンタウン街一五五一　電話ウエスト五二一五

日本行汽船切符取扱ひ　貴に出帆國司證　再入國手續

館主　田中米吉

布哇出生未登錄者出生認知審問

本年もブ氏出張を求め　七月又は八月に審問開始

在米日本人當局では四年繼續して生認知を得やうとすれば兩親又は一人の出生日本人の出生認知の審問はほとんど千弗に近い經費がかかることなので、加州内の未登錄者のために百弗乃至百五十弗の保證人を同伴の上同地に出張し、認知の審問を受けねばならぬものである、これに對する下附された者が八十五名、合法的に出張の費用は、ブラウン書記官の出張を乞ひ、當事者の便宜を計るものであり、本年はその最後の機會であるから認知希望者の人は早速

保證人を

在日會へ申込むのが賢明

明なやり方であらうと、左の注意を紹介すれば以下の如し

一、ハワイ出生未登錄者にして親及一名の出生の事實を知れる證人を有する者（親及證人が證言し得ること）

二、證人は當地總領事館に百五十弗を納めること

三、申込期間五月廿日まで審問開始期は七月又は八月

四、審問開始期は七月又は八月確定の上更に通告する

桑港は雨

リーグ戰なし

一昨日は降雨が見舞つたので沿岸リーグのオークランドとシーアルズの試合は中止となつた、ミッション軍は四對三でポートランドを破り、ロスアンゼルスは、サクラメント軍を十一對四で撃退した、ハリウドはシヤトルを八對四、ポートランドはデトロイトを八對四、セントルイズはシカゴを四對一で各破つた

桑港は雨

リーグ戰なし

一昨日は降雨が見舞つたので沿岸リーグのオークランドとシーアルズの試合は中止となつた、ミッション軍は四對三でポートランドを破り、ロスアンゼルスは、サクラメント軍を十一對四で撃退した、ハリウドはシヤトルを八對四、ポートランドはデトロイトを八對四、セントルイズはシカゴを四對一で各破つた

スタンフオードに明大軍が惜敗

延長戰に入るの大接戰

スタンフオード大學十八日明治大學野球團とスタンフオード大學野球團との試合は、一昨日の母親マクフイー夫人は法廷へ訴を興へられたが、刑期は二十年に及んでゐる、ドーリス女子嬢が優勝してをり、過去二回はフレスノが優勝してゐるので今年はフレスノ全力を擧げて健闘すべく、フレスノ全力を擧げて健闘すべく、ブラン檢事ら抗辯書作成に努力を豫想され、その他も元よ護士エリオット氏はこれが辯護に近くく提出するとの力戰するはずなので興味ある書

金子副領事招待會

在日會幹事を日本クラブに

總領事館では目下開會中の在日會幹事會に出席中の地方幹事氏を本日午後六時より日本クラブに招待して晩餐を催すことになつた

スーツ洗染値上げ

一弗廿五仙に

洗染業白人、ユニオン及びアソシエーション合併後の第一回集會は一昨夜開かれた結果、來月廿日からスーツ一着一弗二十五仙（舊値一弗）に協定がなつた五月廿日以後の入會者には五弗の入會金をとるといふから今の内に入會するが利益であるとの

ヤンキーに巨人軍何れも先づ勝つ

ゲリッグヤルースは劈頭から本壘打を飛す

ナショナル、リーグ

降雨のためオープニングを延べたニューヨークのヤンキーとヂヤイアントの二大强チームは昨日より今シーズン一番乗の蓮氏の謝辭に代へての感想があつたが兩氏共に自分の功勞を謙遜して兩者互に功勞の讃りあいをなし謙讓の美德を示したかくて席上は始終悦ひと笑と感歎とによりて盛會裏に終を告げたが、なほ當日は十時より式を行ひ別室において茶菓の饗應があるはず

ドーリス誘拐犯人

長期懲役を宣告される

明大　三　八　失
須大　四　一　二　得點

支那時局落着し對支貿易好轉す

輸入超過前月より減少　二月中の日本の貿易

熊野御堂氏事件

檢事の抗辯書

日本人町のダイアル電話

まだ三年はかゝる

桑港市内の電話は近く全部自動式に改めるとの事であるが、ハワイ郵書記官ブラウン氏の出張を求め、未國在住中のハワイ出生日本人の出生認知の審問はほとんど千弗に近い經費がかかることなので、加州内の未登錄者のために百弗乃至百五十弗の保證人を同伴の上同地に出張し、認知の審問を受けねばならぬものである、これに對する下附された者が八十五名、合法的に出張の費用は、ブラウン書記官の出張を乞ひ、當事者の便宜を計るものであり、本年はその最後の機會であるから認知希望者の人は早速

在日會へ申込むのが賢明

明なやり方であらうと、左の注意を紹介すれば以下の如し

一、ハワイ出生未登錄者にして親及一名の出生の事實を知れる證人を有する者（親及證人が證言し得ること）

二、證人は當地總領事館に百五十弗を納めること

三、申込期間五月廿日まで審問開始期は七月又は八月

四、審問開始期は七月又は八月確定の上更に通告する

加州ホテル銀杯贈呈

明大と旭軍へ

加州ホテル主中野作太郎氏は、今日廿一日サンノゼで會戰する明大野球軍と、佐市旭軍の兩團へ、記念の大銀杯を贈ることになり、明日同地へ持參しとなつた

前妻殺しの公判延期

廿五日開廷

前妻殺しの戸田靜男、關する公判は昨日當市警察裁判所において開廷のはずであつたが來る二十五日午前十時まで再び延期となつた

二十五隻の流船が入港

二十五隻の流船が入港

昨日は桑港海運界にとりては實に多忙な一日であつたと見なれて二十五隻の流船が入港したが、入港の重なる流船はモーター船ロール、チルソン號等である

旅館組合例會

電話は元の通

二月中の貿易

輸入超過前月より減少

移轉

ポスト街一六九四（五車堂の二階）

建築

桑港　アキヤナン街一六〇三　島本建築事務所　電話　ウエスト五五五六

御食事

日本産生うなぎ　荷　牛鳥すきやき

桑港名物『かきめし』

桑港ポスト街一六六一

御食事　三つ輪

電話ウエスト五四七一

◇御宴會は特に大勉强

電話（オーナツ）壹壹四八

うすぐみ

カーペットクリーナ

Attorney At Law Saburo kido

1021 Webster St.

城戸法律事務所

電話ウラナツ〇七四四

三上代理事務所

桑港市オファレル街一四〇八　電話フィルモア八二八六

賣店

オファレル街ヂキナン街角・キャンデイ、アイスクリーム、其他學校の前大至急安用具店、公立學校の前大至急安

日本カーペットクリーナ商會　桑港デツシュ街一八二〇　電話　ウエスト五一七六

化學的新發明品表はる東洋一手販賣

海外相場昇騰

蟹の洗濯から海上工場まで

廿五年前堂本氏が輸入したのが最初

蟹の洗濯から海上工場まで

廿五年前堂本氏が輸入したのが最初

飲料家の福音

改良特製麹

製造元　正藤本商會

桑港ジャクソン街二三八　238 JACKSON ST., S. F.

小幡女子裁縫學校

米國桑港　1810 Post St., San Francisco, Calif.

電話ウエスト〇八一八

日本行小包船客手荷物

取扱　富士運送會社

1629 Buchanan St., S. F. Calif.

野一色蒸熟放射電氣治療機

特約販賣　桑港市中田　R. NAKATA, 2329 Pacific Ave., Alameda, Calif. Tel. 2161

日本ホテル

桑港ラグナ街一五五一　電話ウエスト五二一五

日本行汽船切符取扱ひ　貴に出帆國司證　再入國手續

館主　田中米吉

相馬茶店

一切用具　仏壇並に佛事

祝餅並に赤飯

春月堂

清水裁縫學校

公認

桑港ポスト街一七二六　電話ウエスト一九五四

殖民局及稅關手續等の實際上各種のケース

桑港　南海屋

昭和樓

桑港ポスト街一六五〇　高等支那料理　電話ウオナツ二六八〇

しなのや

桑港ポスト街一六〇三　電話ウエスト一七六七

エビスホテル

桑港ポスト街一六〇三　電話ウエスト一七六七

小田運送店

桑港ポスト街一七七八　日曜祭日休業　電話フィルモア〇四六一

三澤藥局

桑港ポスト街一六〇二　電話ウエスト四七七三

高尾鶴松

生うなぎ

常盤園

專門名醫紹介

門野普光

1694 POST ST.

農業と經濟

日本人も段々良いカーを持つ傾向

共信社中林氏談

ロサンゼルス町パラリー街に事務所を持ち共信社支配人中林氏は自動車の需要は日々増えてゆきます。最も良く賣れるカーは何といつてもビューイック、ダッジ、シボレーセックスで、これは北米人も加だけで毎年各二千臺、次は米ードの千三百臺、セボレーの五六百臺といふ順です、一般が段々良いカーを望むやうになり、フアクトリーでも競ふてインプルーブし今日は四シリンダーのカーは殆んどなくなりました。

日本人も近來良いカーを持つやうになり、内には日本デラック、パッカード、ピヤサローといつたハイクラスのカーを持つてゐる人もありますが、大部分は

ビューイック、ダッジ、デユランド、セボレーであり、九割九分までボデクスカーであります。

誰も良いカーはよいに相違ありませんが、私は餘り良いカーを持つのは不經濟と思ひます、最もビヂネス上毎月遠乘りをする人は別問題です。

衝突の程度ですか、日本人はなかなか操縦が上手になつて、近來は少しく減りましたが、全體からいふと増へて保險レートが少し高くなりました。日本人と米人とは何れが多いといふのですか、それはまづ五分々々でせう

然し日白人衝突の場合日本人は言葉がよく解らぬので、外國人であるといふ關係から往々タイトでありながら、非をかぶされることがあります、これは其だ遺憾であるが、どうも致し方がありません。云々

二ヶ月間に果物鑵詰類約四百萬弗輸出

米國商務局の發表する處に依れば本年一、二月の二ヶ月間に桑港より輸出した果物鑵詰類は三百七十四萬七千百十四弗に上り、昨年同期三百四十九萬四千三百八十二弗に比し可成の増加を示してゐる。

その内譯はピーチ鑵詰の千五百八十萬三千三百四十一ポンド（價額百三十九萬四千八百三十二弗）、ペヤー七十五萬五千四百六十二弗、フルプサラダ六十萬三千七百二十一弗、フレッシュプルーフは昨年よりやゝ減じ、四十萬一千三百八十七弗が卅四萬二千五百六十七弗となつてゐる。

籾の取引十八萬俵本月に入り

加州米作者組合の本月に入り賣渡せる籾の數量は約十八萬俵で却せる籾の數量は約十五萬俵より五弗、大三弗七十五錢より四弗廿五錢、中三弗廿五錢より三弗七十五錢、小二弗五十錢より三弗、ルーズ極大クレート五弗五十錢より五弗七十五錢、大四弗五十錢より四弗七十五錢

▲ニューヨーク　加州八貨車着、市況普通、加州極大四弗七十五錢、大四弗、中三弗廿五錢より六弗五十錢、大四弗、小二弗五十錢より三弗以上ダーズンボンチいりクレート二弗見當

桑港市況

四月十九日

本日の市場は鑵詰物ばかりで總じて鑵詰の氣運よ

ストロベリー　地方產やや出荷增加し値段はまづ二弗五十錢クレートなるが品質により二弗のものもあり、南加產ものは二弗廿五錢より二弗五十錢、ルイジアナ產廿四スケクトいりクレート二弗五十錢より三弗見當

オレンヂ　取り引普通で値段も前日に變りなし、本日はバツクものより寧ろ

アププル　取引スローなるが値段は變りなく、ユタオン四ケキもの箱一弗八十五錢より二弗、三ケキ半一弗半一弗廿五錢より一弗五十錢

▲野菜類

アスパラガス　本日四一〇箱着、前日やや强氣でグリーンルーズパツクでポンド四錢より六錢、ボンチド上物ポンド六錢より七錢半、白はポンド四錢より六錢、グレード七錢より九錢、二流品はポンド三錢より三錢五厘の取引を見る

レタス　例近ものの出荷相當にありしが、取引スローでクレート廿五錢方ペルシヤ猫が、鼠になつて、長さある、上物二弗廿五錢より六錢、フラメグ、ものボンド五錢より二弗七十五錢見當、普通一弗七十五錢見當、水詰は五ダーズンいり二弗より三弗五十錢、六ダーズンいり二弗七十五錢より二弗七十五錢

スピニチ　出荷やゝ多いが上物に乏しい、總じて値段が强く極上クレート七十五錢、ブアー品は廿五錢より五十錢見當で取り扱はる

ビーチ　動き普通で値段は前日と大差なく、南加ものボンド四錢より六錢、フラメグものボンド五錢よりタップが矢張り六錢

カリフラワー　出荷多からず動きもよい方なるが値段にひらめきなくダーズン七十五錢より一弗、ブアー品は四十錢より五十錢で取りひき

アスパラガス　在荷なし、加州エキスプレス着、市況手堅し、加州ダーズンボンチド極大四弗七錢より三弗七十五錢、前週に比しポテト約八萬袋増し

桑港冷藏庫在荷

ブラブル	九四四九五箱
アニオン	八五五六袋
	九七六四九袋

桑港市場

四月十九日

果物相場

標準卸値

單位仙

アププル	箱	一〇〇
ニユタオン四ケキ	箱	一〇〇
	箱	一二五
	箱	一五〇
	箱	一七五
	箱	二〇〇
	箱	二二五
	箱	二五〇
	箱	二七五
	箱	三〇〇
	箱	三二五
	箱	三五〇
	箱	三七五
	箱	四〇〇
	箱	四二五
	箱	四五〇
	箱	四七五
	箱	五〇〇
	箱	五二五
	箱	五五〇
	箱	五七五
	箱	六〇〇
	箱	六二五
	箱	六五〇
	箱	六七五
	箱	七〇〇
	箱	七二五
	箱	七五〇
	箱	七七五
	箱	八〇〇
	箱	八二五
	箱	八五〇
	箱	八七五
	箱	九〇〇
	箱	九二五
	箱	九五〇
	箱	九七五
	箱	一〇〇〇
	箱	一〇二五
	箱	一〇五〇
	箱	一〇七五
	箱	一一〇〇
	箱	一一二五
	箱	一一五〇
	箱	一一七五
	箱	一二〇〇
	箱	一二五〇
	箱	一三〇〇
	箱	一三五〇
	箱	一四〇〇
	箱	一四五〇
	箱	一五〇〇
	箱	一五五〇
	箱	一六〇〇
	箱	一六五〇
	箱	一七〇〇
	箱	一七五〇
	箱	一八〇〇
	箱	一八五〇
	箱	一九〇〇
	箱	一九五〇
	箱	二〇〇〇
	箱	二〇五〇
	箱	二〇七五
	箱	二一〇〇
	箱	二一二五
	箱	二一五〇
	箱	二一七五
	箱	二二〇〇
	箱	二二五〇
	箱	二二七五
	箱	二二八〇
	箱	二二八五
	箱	二二九〇
	箱	二二九五
	箱	二二九七
	箱	二二九八
	箱	二二九九
	箱	二二九九
	箱	二二九九

南加版
支社電話（MU）ミューチュアル八四一五

詩聖タゴール翁 南加を訪る

物質文明爛熟の米國に東洋の精神的文化を注入したい

南大にて連續講演

カナダの教育大會の懇請によりて講演したる印度の哲人タゴール翁は、朝十時半のエスピー線にて米國に渡り、着羅たゞちに南アレキサンドリア街チャプマンホテルに投宿した。エスピー停車場には南加大學總長ボンクトンスミス博士を始め多數の教育家及び文學者たちが出迎へてゐたが、タ翁は旅の疲れも見せず元氣の面に笑をうかべ出迎への人々と握手をかはした。翁は出迎へ米國は今や物質文明の爛熟期にあり、君はこれに對して幾何でも東洋の精神文明を注入したい」と微笑しながら語つた。因に南加大學ではタ翁の來羅を期して供の教育のため著用する連續講演をこゝに掲げる。

合同紀念も併せて 奉祝ピクニック

今夜の參事員會で決定し商議側に交渉すると

羅府の商議の合同は目出たく整ひて、世年の懸案たる合同問題は、兩團體の當部は非常に喜んでをり五月一日から日本語で『羅府日本人會』英語で『ジャパニーズ、チエンバー、オブ、コンマース』といふ團體の活動がはじまるわけであるが羅府日會主催の天長節奉祝ピクニックが來る廿八日に催されるので羅府側と商議の合同紀念も併せて、このピクニックに合同祝賀記念式をあはせて、さらに大々的に催したい考へにて商議と合同主催になるべく今晩の合同役員會で決定し商議側より提案する計畫である。

苺勞働者を目ざけ 移民官が東奔西走

モ子タガーデナーの平原に正入國就働者も旅券をもて

モチタ及びガーデナ平原より過去十日間に約十八名の同胞がインピロ移民官により檢擧された同平原は目下イチゴ摘採のため勞働者に拂底し盛に多數同胞を入國させてゐるのである今後も移民官は活動すると思はれるから、正當入國者でも親戚物件を提供し得る準備をして置くことは必要であらうと一同胞は注意してゐる。

神道教會の 春季大會

廿一日擧行

北米神道教會では廿一日午後二時より同神殿に於て左の順序で春季大祭を行ふと

第一式　午後二時
一、接拶　司會者　富尾友造
一、修祓式　同　祓主
一、大麻行事　同
一、獻饌　齊官一同
一、祝詞　齊官一同
一、玉串奉奠　齊官一同
一、撤饌　齊官一同
一、祝辭　杉町八重充
一、講演　出雲大社教々會長　後藤岩根
一、同　天理教南加教會長　宮野義一
一、同　北米神道教會長　周藤策一

第二式　午後五時
一、直會　宴會

平賀氏の 個展

二十日より

教會の 野外禮拜

廿一日擧行

アロヨセコパークに來る廿一日教會及び日曜學校主催の野外禮拜及びピクニックが行はれ各員はその準備中である。ピクニックが催されたアロヨセコパークで教會の日曜學校のなほ大場出かけることとなつてゐる。道順はサウスフェヤオークからモントレーロードを西にむかひ橋を渡らずオーストリッチバークの手前より左に入ると青々とした氣持のよいパークがある。それが會場である。

二世のため 金一百弗

富田氏講習會

富田氏の童話講習會は來る二十五、六、七の三日間午後七時より日會ホールに於て巴市婦人會主催のもとに開かれることになつてゐる。希望者は婦人會々員の誰にでも聽きのはされたしと

リバサイド　富田氏

河畔大和 音樂研究會

組織さる

去月來東十四街柴田氏方にて大官潤次郎氏が同胞子女へ音樂、手藝、民謡禮儀作法を教授中のところ同好の生徒廿四名に及今回それを一層擴張全河畔の子女に教授すべくの結果を裏書きして十三日夜父兄會合の上に會員制度として河畔大和音樂研究會米國本部と名稱し長に柴田虎一、演藝係に吉田高之助氏、會計に峯森辰平氏、同杉千利、書記に伊勢田氏を擧げて一軒より一名の生徒をだす人は月額五弗を二人以上三名を出す内は十弗にて會費を申うけこの後子女の監督を姻範大官氏に一任し毎週火、水、金、土の四日間を教授時間として公立學校にて決定。

故國浪界の王 壽々木米若一行來桑

浪花節界の第一人者壽々木米若一行は來る廿日時は繼盛として、雲、奈良、丸の昔の金鹿地にお故國に於ても天下の浪人蘭山蘭の後援を得て中にも同人の乃木將軍であつた。……しかし矢張り事……左内も隨分くるしんだ。……今後彼の思ふまゝ……しかし女子の身分は……

新團體の 役員推薦

日本商議の合同全權委員會は十九日夜七時日曜學校に於て開催、双方の關係より七名の全權委員が選出され合し五十一名の役員を推薦した

バサデナ通信

簡單なからくり

（百七十六）

それにしても不思議でならなかつた。屋敷の周圍をかためてゐるのに、どこからのがれていつたのであらう。

しかし間もなく代官松が、秘密のカラクリを探して來た。屋敷の十塀の一所が、長方形にくり抜かれてゐて、閂閉自在になつてゐたこそこを抜けるとなるべき路あり、そのむかふ側に空家があり、空家のへいもくり抜かれてゐて、柳間自在となつてゐた。四軒ならんゐた空家のへいが、こゞぐくそなつてゐたのであつた。思ふに最初から屋敷の人達は、さういふ間道をつくらうために、四軒の家を買收して、わざと空家にしてゐたのであらう。さうして屋敷の人達は、三方だけの立木を集めすつて、美作たちをその方へ集め、その隙にこゝから立ち去つたのであらう。

美作たちは四軒のあき家を一軒づゝ順々に調べていつた。一軒は空家であつたが、一軒へ來たときに、一同は意外なものを見た。

一縷に緑色の衣裳を着た一人の武士と四人の老女とに、そのまはりを守らせて、姫君姿の一人の美女が、白痴のやうに呆然と、一つの部屋にすわつてゐるのを、美作たちは見たのであつた。

「先刻の女子でございますな」

驚いて兵馬が美作へいつた。

「右近將監武元殿の、お屋敷へ呼ぶ、お迎へいたせ」

「は、……しかし女子の身分は？」

いふかしそうに兵馬は聞いた。

「武元殿の姿腹の姫よ。滿知姫さまと申しあげる方だ。……幽霊……」

「それにしてもこの有樣は？」

「夜な〜ご亂行をなされるといふ、お噂があつたがうそと思つてゐた。……しかし矢張り事……左内の婚約の主だ」

「夜な〜ご亂行をなされると思ふに滿知姫がそれなのであらう。その不幸な人間なのであらう。

それにしても滿知姫が物をいふごとに、かはつて來た芳香は何なのであらう。

愛慾生活に充たされてゐた元始の人間は自らに、催情的の芳香を、呼吸の中に持つてゐたさうだ。

偶々エロイスが說いてゐる。その芳香を夜の間だけ、滿知姫も持つてゐたのであらう。

それにしても滿知姫の纖性になつて、絕息するまでに衰弱をしたいろ〜の人間を、このあき家の、塀の切り戸から運び去つた武士たちはそも〜何者なのであらう。

矢張り滿知姫の家臣であつたいふのが至當であらう。

老女や若い美男の武士に、緑色の衣裳をなぜさせたか？きはめて容易に說明出來る。姫が元始の森林の、緑の色を愛したからである。

老女に醜女をなぜ選んだか？美しさを引立てやうためだつたのだ。滿知姫自身の美しさを山縣小次郎は何うしたか？

屋しきの人々がこのあき家をさがしに來たのは、圖面の描いてあつたつゞり紙も、屋しきの人に發見されて、もち去られたものであらう。では小次郎が血をおきへてゐた、……

あき屋を見をはつた美作たちは、ふたゝび屋しき引返して二階の方へあがつていつた。

一方のかべに巨大な棚が、からつぽのまゝ据てあつた

怪奇探偵譚 「娘煙術師」

國枝史郎作

教會の 春季大祭

廿一日擧行

北米神道教會では廿一日午後二時より同神殿に於て左の順序で春季大祭を行ふと

第一式　午後二時
一、接拶　司會者　富尾友造
一、修祓式　同　祓主
一、大麻行事　同
一、獻饌　齊官一同
一、祝詞　齊官一同
一、玉串奉奠　齊官一同
一、撤饌　齊官一同
一、祝辭　杉町八重充
一、講演　出雲大社教々會長　後藤岩根
一、同　天理教南加教會長　宮野義一
一、同　北米神道教會長　周藤策一

第二式　午後五時
一、直會　宴會

平賀氏の 個展

二十日より

苺勞働者を目ざけ 移民官が東奔西走

モ子タガーデナーの平原に正入國就働者も旅券をもて

モチタ及びガーデナ平原より過去十日間に約十八名の同胞がインピロ移民官により檢擧された同平原は目下イチゴ摘採のため勞働者に拂底し盛に多數同胞を入國させてゐるのである今後も移民官は活動すると思はれるから、正當入國者でも親戚物件を提供し得る準備をして置くことは必要であらうと一同胞は注意してゐる。

合同紀念も併せて 奉祝ピクニック

今夜の參事員會で決定し商議側に交渉すると

羅府の商議の合同は目出たく整ひて、世年の懸案たる合同問題は、兩團體の當部は非常に喜んでをり五月一日から日本語で『羅府日本人會』英語で『ジャパニーズ、チエンバー、オブ、コンマース』といふ團體の活動がはじまるわけであるが羅府日會主催の天長節奉祝ピクニックが來る廿八日に催されるので羅府側と商議の合同紀念も併せて、このピクニックに合同祝賀記念式をあはせて、さらに大々的に催したい考へにて商議と合同主催になるべく今晩の合同役員會で決定し商議側より提案する計畫である。

教會の 野外禮拜

廿一日擧行

アロヨセコパークに來る廿一日教會及び日曜學校主催の野外禮拜及びピクニックが行はれ各員はその準備中である。ピクニックが催されたアロヨセコパークで教會の日曜學校のなほ大場出かけることとなつてゐる。道順はサウスフェヤオークからモントレーロードを西にむかひ橋を渡らずオーストリッチバークの手前より左に入ると青々とした氣持のよいパークがある。それが會場である。

二世のため 金一百弗

富田氏講習會

富田氏の童話講習會は來る二十五、六、七の三日間午後七時より日會ホールに於て巴市婦人會主催のもとに開かれることになつてゐる。希望者は婦人會々員の誰にでも聽きのはされたしと

リバサイド　富田氏

河畔大和 音樂研究會

組織さる

去月來東十四街柴田氏方にて大官潤次郎氏が同胞子女へ音樂、手藝、民謡禮儀作法を教授中のところ同好の生徒廿四名に及今回それを一層擴張全河畔の子女に教授すべくの結果を裏書きして十三日夜父兄會合の上に會員制度として河畔大和音樂研究會米國本部と名稱し長に柴田虎一、演藝係に吉田高之助氏、會計に峯森辰平氏、同杉千利、書記に伊勢田氏を擧げて一軒より一名の生徒をだす人は月額五弗を二人以上三名を出す内は十弗にて會費を申うけこの後子女の監督を姻範大官氏に一任し毎週火、水、金、土の四日間を教授時間として公立學校にて決定。

故國浪界の王 壽々木米若一行來桑

浪花節界の第一人者壽々木米若一行は來る廿日時は繼盛として、雲、奈良、丸の昔の金鹿地にお故國に於ても天下の浪人蘭山蘭の後援を得て中にも同人の乃木將軍であつた。……しかし矢張り事……左内の婚約の主だ」

「それにしてもこの有樣は？」

「夜な〜ご亂行をなされると思ふに滿知姫がそれなのであらう。その不幸な人間なのであらう。

それにしても滿知姫が物をいふごとに、かはつて來た芳香は何なのであらう。

愛慾生活に充たされてゐた元始の人間は自らに、催情的の芳香を、呼吸の中に持つてゐたさうだ。

偶々エロイスが說いてゐる。その芳香を夜の間だけ、滿知姫も持つてゐたのであらう。

それにしても滿知姫の纖性になつて、絕息するまでに衰弱をしたいろ〜の人間を、このあき家の、塀の切り戸から運び去つた武士たちはそも〜何者なのであらう。

矢張り滿知姫の家臣であつたいふのが至當であらう。

老女や若い美男の武士に、緑色の衣裳をなぜさせたか？きはめて容易に說明出來る。姫が元始の森林の、緑の色を愛したからである。

老女に醜女をなぜ選んだか？美しさを引立てやうためだつたのだ。滿知姫自身の美しさを山縣小次郎は何うしたか？

屋しきの人々がこのあき家をさがしに來たのは、圖面の描いてあつたつゞり紙も、屋しきの人に發見されて、もち去られたものであらう。では小次郎が血をおきへてゐた、……

あき屋を見をはつた美作たちは、ふたゝび屋しき引返して二階の方へあがつていつた。

一方のかべに巨大な棚が、からつぽのまゝ据てあつた

日本支社
桑港北サンピドロ街一七
電話（MU）ミューチュアル八四一五

かまぼこ
長本
桑港ジャクソン街
電話ヴァ二二六二七

日米旅館
本年度日米往所錄の内
茶山（三五郎）チャプスイ
1328 E. Colorado Blvd Glendale Calif.
電話（ドグラス三〇八七R）は付訂正す
日米新聞社

小谷保險事務所
羅府東二街三二六
（アサヒグラーチ内）
電話 VAndike 九六九六

肥後屋ホテル
館主　宮本鶴雄
電話（ドグラス三〇八七R）
日米新聞社

UNION HOTEL
345 E. 1st St.
Los Angeles Cal.
羅府東一街三四五
ユニオンホテル
館主　迫田政雄
電話ミューチュアル〇八一〇

VA(82) 3377
ラッキータキシ
122 N. SAN PEDRO ST.
日本人經營

一度御乘り下さい
▲白人のタキシと同値段
▲羅府市内外の觀光には廣替式は人數のキャデラックで地理に密しい運轉手が御案内申上げます
▲サンピドロ出入港の船へは當驛より乘合自動車を出します
▲各地へ旅行に最も便利な各ステジ會社及タナー飛行機切符販賣日本人總代理店であります
▲世界中最大の天文臺所在地行きマウントウイルソンステージも當代理店より毎朝午前九時分に出發します
羅府北サンピドロ街一四二
ラッキー タキシー
ツラベルビユーロ

UNION HOTEL
345 E. 1st St.
Los Angeles Cal.
羅府東一街三四五
ユニオンホテル
館主　迫田政雄
電話ミューチュアル〇八一〇

何でもある店　勸工場
羅府東一街三四七
電話TU二三〇八

大久保齒科醫院
羅府東一街二三三半
Tel. Metro 2462

ホテル・バレー
主人　矢野不二三
HOTEL VALLEY
106 S. Hewitt St., L. A. Cal.
Phone VA. 8336
新建築、出入口手線一切
簡易食堂マ勞働者歓迎
羅府市内外の觀光は廣替式
羅府北サンピドロ街一七
電話（MU）ミューチュアル八四一五

今週特別興行
一本戸弗
平日午後七時より
土日午後二時同七時より二回
電話ヴA五七二〇
富士活動常設館

松竹キネマ超特作
新派悲劇　人の世の姿　全八巻
◎主演　井上正夫　助演　田中絹代
誠涙多の原因實驗者に依りて創製したる本劑は數百以來數多の眼用實驗者に依りて創製したる本劑は數百以來數多の眼用實驗者に依りて創製したる本劑は數百以來數多の眼用

フレスノ(十八日)

東部市場で乾果類の強調

加州霜害の一影響

過日の降霜で損害をうけた乾果類は絲育市場で的面に市價の強気を示し又は上騰を來しつゝある。一例をあげると

▲トムソン干葡萄は滝岸エフオーピー四仙五厘をオファしたパッカーがある又サンメイドのばらものは二厘五毛小粒ものは五厘の値上が本週の始めに發表された。さらに

▲ドライピーチはスタンダード九仙五厘オファ

▲アプリカフトはチョイス十仙五厘より十六仙エキストラ二十仙五厘が唱へられてゐる。その他すべての乾果が勢ひづいて來てゐるらしいが取引人は市場の安定するを待つといふ氣味でしたがつて現品取引はきわめてすくないと

奈良氏一家族出發

奈良醇馬氏及び一家族は二十四日水曜午後四時半分エスピー停車場より出發する由――ちなみに昨夜佛教會堂にひらかれた同胞夫人會の歓迎宴及佛教會歓迎會は約二百の來會者で始めに奈良氏のあいさつあり毛しドクター ガラフクの手當を受けてゐるが一時はなか――の重態であつたが今はよほど方にむかつつありと

雨の父さん重態

サンタクララ大學の教授「雨の父さん」としてよく知られてゐるリチャード博士はインフルエンザにて當地オオノ病院に入院後九時散會せりと。

新禁酒法

最初の適用

十五ケ月の入獄

布郡でジョーンス禁酒法の第一違反事件宣告があつたそれはメンドッサ地方ヴェイター人カルトガル人か中央禁酒法聯行官に檢擧され聯邦地方裁判所で酒をうつた男は十五ケ月それを輸送した共謀者は六ケ月の懲役を命ぜられてゐる

第三回娯樂會

回をおつて盛んになり來會者は百有餘名を算するに盛況で各自得意の藝をさらけ出し大賑はひに賑はひ演奏増田(初)兩夫人の三味の地し腕をふるふたが

中井てる　坂本せつ　山田とし　月岡まさ　河野すみ　同さつき　中井襄

の少女連の「喜撰法師」所作事終つて平智田氏より綿貫警氏を紹介したのちタウン天長節奉祝に關する相談があつた

次回當番幹事は百瀬田中森田三氏

會場はやはり田中洋食店樣上

北サンガー

▲盧光演奏會　二十日(土)午後七時半より足立盧光氏の隣摩琵琶演奏ホールに開催され

釋尊の傳記　足立盧光

中江藤樹　同

義士の本懷(助演)山見坂夫人

のプログラムであるよし

フアラー

▲公友會　園父母の會　二十一日午後二時から例會を開き安

農學費　農學費繳納與

諸雜費

一五〇・〇〇
三〇〇・〇〇
一〇一・六九

四〇・〇〇

總計三千七百五十一弗六十九仙

右會算案を山田幹事に提出して遂

條審議して通過。

最後に昨年度の會計報告

兩會計の努力よろしきを賛たえ

感謝決議文を下川氏より提出

して滿場一致にて可決兩氏に感

謝決議文ををくる　以上終り

一同は日曜一年一度の招待晩餐

會にのぞみ晩餐をしたゝめて午

後九時散會せりと。

●青年會定會　シカモア街獨立會青年會は來る二十一日午後

●青年會は來る二十一日午後

●野外禮拜　獨立教會では本月

二十八日日曜に野外禮拜を催す

はず

●兒女協會　來る二十日土曜午

後七時半から天長節參加のため

復習會を催すはずにつき會員は

ふるつて來會されたしと

●家庭集會　パークレー　ブレーキ街一五〇六西依久七氏宅において來る二十日土曜午後八時から家庭集會の催しあり眞教佛教會の末森開教使出張し法話があるはず多數人の來會を希望す

●ピンポン大會へ寄附　來たる二十一日日曜午後一時から濱東風へ中村時計店から銀盃安藤商會及濱東商會の竹内氏より各ソーダ水の寄贈あり試合參加は桑港

●青木二世氏の講演　信濃商會の長男青木實治氏長男男愛夫君は加州長崎市出張し法話があるはず多數人の來會を希望す

●光明會　來る二十一日日曜午後八時よりパークレー佛教會に於て藤井氏の講演をなす管。同胞二世が名刺面にわりこみ活動するは何より結構の事なりと

●光明供養會　來る二十一日日曜午後八時よりパークレー佛教會に於て藤井氏の講演をなす管。同胞二世が名刺面にわりこみ活動するは何より結構の事なりと

●追悼法會　去る二十一日日曜午後二時より布市佛教會堂にて執行致候

昭和四年四月十七日

フレスノ附近マラガ

妻清村マジユ

死亡廣告

原籍熊本縣上益城郡高木村

清村末喜　右突然時三十分病院に死亡致候條此段通知旨仕候

追而葬儀は廿日(土曜)午後二時より布市佛教會堂にて執行致候

昭和四年四月十七日

フレスノ附近マラガ

妻清村マジユ

御禮廣告

故俊雄　葬儀の際は御多忙中遠路御會葬に預り且つ多大の香花御手向け被成下御芳情本深謝候

追而葬儀は廿日(土曜)午後二時より布市佛教會堂にて執行致候

昭和四年四月十七日

フレスノ市

長男　敏美

長女　ヒロ子

二女　サチ子

弟　武明

妻　ヨシエ

弟　眞澄

妹　イサヨ

親戚總代　中本森太郎

友人總代　市川五郎

同　西本禎

同　戸板村人

中間　道三

御禮廣告

故杉野清市葬儀の際は御多忙中御會葬被下且つ御香奠及び御贈花を戴き有難く厚く御禮申上候年略儀以紙上御厚禮申述候

親族　杉野德次郎

サリナス市

同　今井常太郎

同　寺田利八

同　今井ナヨ

同　土本彌ヨ

友人代表　山下喜平

サリナス廣島縣人會

御禮廣告

故杉野清市葬儀の際は御多忙中御會葬被下且つ御香奠及び御贈花を戴き有難く厚く御禮申上候年略儀以紙上御厚禮申述候

親族　杉野德次郎

サリナス市

同　今井常太郎

同　寺田利八

同　今井ナヨ

同　土本彌ヨ

友人代表　山下喜平

サリナス廣島縣人會

オークランド

●救世軍集會時間變更　二十一日日曜救世軍の集會を午後二時からリードレーにひらくはずだつたが同地學園の奈良氏夫妻送別會とし合ふため午後七時にくりさげた由

●工谷氏の歸國　マデラ在留廣島縣人工谷一三氏は所謂マデラ事件に連累し十ケ年間辛苦經營した所有土地を放棄するのやむなき氣の毒な事情におちいり心ゆづりて日曜長として木村氏挨拶

一報告事項　昨年度の事務報告ならびに會計報告を山田幹事

一天長節奉祝の件　御大典後最初の天長節なるをもつて幹部會に廻付されたる本件は評議

一自動車便乘希望のむきは當日午前九時までに佛教會堂前に參集ありたきこと

一會員希望者は何人にても歓迎する由

一會長挨拶　假議長席を議長に推し挨拶

一雑案の件

一報告事項　昨年度の事務報告ならびに會計報告を山田幹事

一提議　一輪のため一まづ歸國することに決し大洋丸に乘船のはずだつたが準備その他の都合上五月八日の天洋丸に乘船を延期すると

●古屋氏の歸米　カーン街柏屋菓子舗主人古屋安好氏は十五日數日の大洋丸で桑港に上陸し今朝帰布したが國もとの妻君はその後病氣快方にむかひつゝあり遠からず再渡米の都合にあるとの

●忠誠團例會　二十日土曜の夜フレスノ佛教會堂の一室にて來忠誠團布市支部の例會のさ

●病院便り　セルマ竹下夫人お子息退院(橋場)

●退院　ローズ祭參加の件　昨年來の農園不況にかんがみなほ本年は參加せざることに決定

●ローズ祭參加の件　昨年來の農園不況にかんがみなほ本年は參加せざることに決定

●ローズ祭參加の件　昨年來の農園不況にかんがみなほ本年は參加せざることに決定

●訂正　前通信に瀬戸口氏歸國費繳費　啓發教育費　薪炭費　在日分擔金　一五〇・〇〇　三〇〇・〇〇　一〇一・六九　總計三千七百五十一弗六十九仙　農學費　農學費繳納與　諸雜費　四〇・〇〇　三〇〇・〇〇　一五〇・〇〇　正

デレノ通信

●後援會　日米親善期成同盟會奉給　一六五〇・〇〇　一五〇・〇〇　一〇〇・〇〇　六〇・〇〇　三〇・〇〇　二〇・〇〇　一〇・〇〇　五・〇〇　一〇・〇〇　一〇・〇〇　一〇

サクラメント（十九日）

遊興の揚句は 不當小切手行使

二百四十餘弗の大額 多少顔の知れてる男

市の遊び人仲間にきくと、鍾次郎氏より結婚記念として五弗を松永仁一氏より同上五弗を知られてるる成男が、白人の相棒をつれては第三街の某亭のこの頃にあり遊興を恣にしたその額が約百六十弗ほど飲食費に勘定が催促されて振りわけた小切手に何やらロールと白人署名の二百四十五弗の額面のものの剩り錢までふところにして悠々引きあげたが、その小切手は不當の偽造で銀行から突戻されて來たこの男、かふした手段を他にも行使してるるらしく、聞けば三月亭にも金策樣にもかふした不義の借金が重なつてるるらしく、當人は目下ローダイ地方に高飛びしてるるとの噂だが當人自ら改心して誠の償却の道を講ずねばいづれ投獄の免れざるべしと某氏は語つた

チエリーの 走り出る

ペンシュン（桃井農園から）去る十七日ペンシュンの桃井農園からチエリー一箱出荷されアール果物會社をへて舞出荷され市場へ輸送されたが、昨年に比すること二週間おくれてるるそふだ

新納夫人の 盛花講習會

中谷十一氏住宅で

當市同胞とは縁故ふかい桑港天長節の佳節を奉祝しはるかに皇室聖恵を拜するため來る廿八日午前九時半より須市朝日ホールに於いて遙拜式を擧行し、同日奉祝運動會を開催のことは當日（二十日）ダクト紳儀社に於て執行さるよし

ローダイ（十八日）

野遊會へ寄贈

スタクトン（十七日）電話一四四二

實業、日會 聯合天長節奉祝會

來る廿八日午前九時半 同日第一式後運動會開催

總務委員長 須藤和四郎 同副 宮田竹市 ▲臨時會計 高橋清一郎 ▲會場設備委員長 柴田委員、山下 伊藤 上田 岡本 廣岡 松本 ▲場内取締委員長 小村 委員 稲葉彦太郎 市木京一 吉田清 ▲運動委員長 横山、委員 内海 岡本梅 津玉 村野 鈴木 磯田 柴田 兩學園長及び青年會代表者 ▲賞品委員長 小室 委員 正田 大村 大橋 遠藤 ▲供給委員長 伊藤 佐伯 新藤 三力谷 立山 ▲救護 塚原 係委員長 秋本 委員 石川 林ドクター ▲リボン係 日井 藤森 ▲自動車委員長 上田 西本 藤軍 梶原

なほ同奉祝費用のため來る廿三日より市内各區別により一齊に募金に着手すべしと

天長節遙拜式

▲四月廿八日午前九時半 須市朝日ホールにおいて擧行 司會者 須藤和四郎 ▲開會の辭 同上 ▲開扉 石丸正吉 宮田竹市 ▲最敬禮 參會一同 ▲君が代 二唱 ▲勅語奉讀 軍福義雄 ▲君が代 一唱 會衆一同 ▲閉扉 石丸 宮田 ▲奉祝の辭 在留民代表 高橋清一郎 ▲米國々歌 會衆一同 閉會の辭 司會者

▲第一式々場設備委員として 柴田、内海、伊藤、上田、山下の諸氏を推薦す

奉祝運動會

▲期日 四月廿八日のをはり次第 ▲場所 シマトラクト出發點 ワシントン街エルドラード街の角 午前中は一般

注意事項

「過去三週間内に於てサンオキシ郡内に四名の同患者いでし内一名は數日前死去した、而して四名は數日前死去した、而して四名のこりの三名は背比島人で、確に最近東洋より來入したる者で

腦脊髓膜炎

河下日會の 評議員會

ウオナツグローブ（十七日）

去る九日三時より社交室にて評議員會がもよおされた、出席者は稲葉彦太郎 市木京一 吉田清 市木京一 吉田清 ▲運動委員會 きたる廿八日の天長節奉祝運動會の委員會は月曜日（二十二日）午後八時より日會事務所内に開催すべしと

河下婦人會例會

十七日の水曜夜八時より河下學園にて婦人會例會をひらきのち寺見博士の講演ありたり一般婦人諸姉の出席あり、一同熱心に聴聞し盛會だつたと

加州中央 苺組合の集會

本日（十七）午後一時より學園にて加州中央苺耕作者組合の集會ありの、組合の幹部の一人なる苺耕作者は佛教會にて臨時總會を開催すべしと

春季聯合禮拜

沿岸三教會聯合禮拜はきたる十一日の日曜日午前十一時より市長老教會に於いて開催し、牧師の説教あり、青年禮拜のためにドクター チプトンの説教あり、禮拜後引つゞき平信徒の同盟會をもよふし長説教あり、共助會は青年、大人ともに午後七時半より開催す

河下日會の 評議員會

ウオナツグローブ（十七日）

『日米カップ』 トナメント

須市日本人テニスクラブにては第二回「日米カップ」爭奪トーナメントを催すに決し、左のごとき取組を發表さる、ただし井口將軍病氣にて今回は缺場すべし

高岡對渡邊 午前八時 對中村 八時半 ▲谷口對元池 九時半 ▲服部對大村 十時半 ▲國森對東藏 十時半 ▲金丸對土井 十一時 ▲日井對加來 午後一時

なほトーナメント委員は谷口勝次氏である

野 球 戰

ブラサ野球リーグの第一回戰は昨報のごとく我ユニーキャツスル軍とベンシュン軍とによつてさる十四日午後三時より當地野球場に於て開始せられたが、春米田三五郎 野村大助 增田の野球日和のことゝて觀衆實に數千近來になき大にぎはひなりきと

山崎および吉田諸氏の始球式によりていよ〳〵試合の幕は切つておとされたる兩軍よく打つたるが當地軍經驗不足のため過失續出しつひに勝をベンシュン軍にゆづれり、なほ來る二十一日（日曜）にはユーミスに於いてユーキャツスル軍と午後三時より試合すべしと

ダケット氏 嚴父の永眠

當市ダクト紳儀社主人の嚴父高飛びしてるるとの噂だが當人自ら改心して誠の償却の道を講じ目下ローダイ地方にてフリーボートにおける老撮影師ウイリアム ダクト氏（七八才）は病氣中の處藥効なくつひに昨十九日永眠せり、紳儀は本朝（二十日）ダクト紳儀社に於て執行さるよし

『日米カップ』 トナメント

野 球 戰

河下婦人會例會

加州中央 苺組合の集會

春季聯合禮拜

國際寫眞情報

喘息 患者に無料進呈

リウマチ全治

種子は

電氣モーター 及附屬品一切

西本事務所

種子

說明附特價表

卸、小賣

御禮廣告

新開業

苺苗

山本農園

橋本晶水

寺人

日本總領事館

再開業廣告

讓受廣告

竹本藥店

力石齒科醫院

片岡貫一

櫻府旅館業者

時計師 府川

大山寫眞館

黑河寫眞館

船橋商店

櫻府寫眞師

武田 保險

圓光寺菓子舗

山尾醫院

柴太郎

宮崎秀太郎

橋田慶通

井木醫院

石井銀佐

森本齒科院

秋本醫院

新藤商店

木村醫院

林醫院

日本ドラグ

日の本旅館

日米須市支社

西岡產院

廣東樓

三和商店

濱井回春堂

櫻府公認醫師

櫻府公認產婆

櫻府公認產婆

櫻府公認產婆

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10586 | Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. | SAN FRANCISCO, CALIF., SATURDAY, APRIL 20, 1929 | Copyright 1928 By The Japanese American News | Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

Date Set For Eighth Aunual Oratorical Tilt

Northern California Contest Carded For June 1 in S. F.

The annual Northern California High School Oratorical Contest, sponsored by the University of California Japanese Alumni Association, will be staged this year on Saturday evening, June 1, in the auditorium of the local Japanese Reformed Church.

The announcement was made yesterday by Henry Takahashi, committee chairman, following a luncheon conference held Thursday at the Yuen Tung Low by the officers of the Alumni Association for the purpose of outlining the details of the annual classic.

Considered the most important forensic event of the year among the younger group of native born Japanese, the contest is expected to enlist speakers from leading Northern California communities. Last year Miss Yoneo Hirano, representing the Japanese Epworth League of Oakland, carried home the handsome silver perpetual trophy, which has changed hands for the past seven years.

Definite subject for the contest will be announced later, and an open invitation is extended to all high school bodies to send representative speakers to vie in this contest. As the number of applicants each year is greater than the number that can actually be accommodated, applications should be sent as soon as possible to Henry Takahashi, 1600 Post street, San Francisco.

"First come, first serve," is the motto which the committee has selected in giving consideration to the applicants. Invitations will be sent to the various societies that have participated in the contest, but other bodies may also make applications. The speakers will be restricted to high school students only.

The trophy will go to the winning organization, and gold, silver, and bronze medals will be awarded to individual winneres of the first second and third places respectively. The name of the first prize winner will be inscribed on the trophy.

So far Fresno has won twice, once in 1924 by Ken Iino and again in 1927 by Kikuo Taira. Its victory this year will mean the Raisin City will capture the trophy for permanent possession.

The winners for the past seven years follow:

1922—Walter Tsukamoto, Sacramento J. S. C.
1923—Miss Marian Nanbu, Silver Echo Club of S. F.
1924—Ken Iino, Fresno J. S. C.
1925—Miss Carol Tokunaga, San Jose High School Japanese Literary Society.
1926—Thomas Matsuda, Watsonville
1927—Kikuo Taira, Fresno Student Club.
1928—Miss Yone Hirano, Oakland Epworth League.

The contest last year was a closely contested affair, with Oakland capturing the trophy for the first time through the efforts of Miss Yone Hirano. The second prize was awarded to Miss Frances Funabiki of San Jose, while George Miyakawa of Sacramento took the third prize.

The luncheon held Thursday to consider the details of this year's contest was attended by K. Nakabayashi, president of the Alumni Association, and K. Togasaki, Yoneo Bepp, Henry Takahashi, and Miss Marian Nanbu. The last three persons mentioned will compose the oratorical committee.

Marysville Youths Will Publish New Association Paper

Special to The Japanese American News

MARYSVILLE, April 19—Through the literary talent of the local Young Men's Association, a magazine will be published in the near future under the name "Seinen-no-Tomo." Its first edition will be featured by interesting articles pertaining to the American born citizens.

L. A. CITIZENS TO ORGANIZE NEW LEAGUE

300 Voters Estimated Among Japanese In Los Angeles

Special to The Japanese American News

LOS ANGELES, April 19—Plans for forming a citizens' League among the native-born Japanese youth of this district were instituted at a meeting of citizens held at the home of Mr. Yashiro of this city.

Owing to the fact that no such body exists in this city where there are sufficient Japanese American voters to carry one precinct, the young people gathered at this meeting showed much enthusiasm in their endeavor to form an organization similar to those already under way in Fresno, San Francisco, Seattle, and other Pacific Coast cities. A recent estimate placed the number of eligible Japanese American voters here at over 300. Another meeting will be held at the office of Mr. Yashiro on April 20.

A Japanese American Citizens' Convention in San Francisco recently adopted a resolution favoring the organization of a league in Los Angeles and elsewhere to coordinate the work of the Federation.

U C STUDENTS GIVE SUPPER

Fellowship Will Hear Talks At Service Sunday Night

Special to The Japanese American News

BERKELEY, April 19—The Berkeley Fellowship will hold its monthly supper on Sunday evening, April 21. The affair wil begin at 1:15 o'clock at the Dwight Way Christian Church.

Miss Miye Kasai, supper committee chairman, promises a fine menu and program. Following the supper there will be a regular Sunday evening meeting with student speakers. The speakers will be Miss Rose Naka, of the Pacific School of Religion, Miss Beni Ogawa of the Oakland Arts Crafts School, and Henry Takahashi, San Francisco business man. Miss Sada Onoye of the University of California will favor the group with vocal selections. Everyone is cordially invited.

Tagore, Famous Indian Poet, May Talk in Oakland

OAKLAND, April 18—Sir Rabindranath Tagore, noted Indian poet and educator, passed through Oakland last night on his way to Los Angeles for a series of lectures.

Regretting that he was unable to stop in the bay region at this time, Tagore promised that he would make all efforts to return at the end of the month.

He was accompanied by Professor A. K. Chanda and S. Datta, delegates from India to the educational conference in Vancouver.

"My opinion of Catherine Mayo's 'Mother India,' the book which caused such a sensation, is not at all flattering," he said. "Miss Mayo is a good busines woman. She knows that many people like to revel in crime and vices. Her half-truths and whole lies have done my country a great deal of harm."

Kofu Ishii, Japan Artist, To Hold Exhibit In Tacoma

SEATTLE, April 17—Another Japanese artist, Kofu Ishii, just arriving here from San Francisco where he came from France by way of New York City, has come to hold exhibitions of his paintings.

Ishii was formerly a Seattle resident and in 1925 left for Paris with the intention to study there under some famous French painter.

While there he toured France, painting the rural districts of the countries and also made painting tours of Italy and Germany. He is expecting to hold an exhibition in Tacoma, soon.

70,000 Japanese People in Brazil Declares Expert

RIO DE JANEIRO, April 19—Dr. Tetsusuke Tarama, Japanese consul at Brazilian posts for 16 years, estimates that 70,000 Japanese are living prosperously in Brazil.

Japanese immigration to Brazil in past years has been largely confined to the State of Sao Paulo and other southern states. But the future movement seems headed for the Amazon valley.

In recent months there has been special activity in Para and within a short period it is expected that 1000 Japanese will be arriving in the Amazon valley monthly. Rubber and the babassu nut are their chief interest.

JAPAN SOLON QUITS POST

Attack on Council's Attitude On Treaty Cause of Action

Tokyo, April 19—Etsujiro Uehara, parliamentary counsellor at the foreign office, resigned his post with the government today on his own initiative.

Though reasons were not assigned for his action, it apparently was due to an interview with him published in the Japan Advertiser of April 14, in which he attacked the privy council's opposition to ratification of the Kellogg pact so long as it included the phrase "In the name of the people."

Birthplace Of Popular Air To Be Preserved

ALBANY, N. Y., April 18—(UP)—The state of New York has acted to preserve the house where America's most typical military march—Yonkee Doodle—was written.

Governor Roosevelt signed a bill appropriating $4,000 for renovating the building known as Fort Cralo in Rensselaer, which was in danger of collapsing before the ravages of time.

It was while General Abercrombie and a force of British regulars were encamped on the Rennssalaer flats opposite Albany in early eighteenth century preparatory to their ill-fated march against Fort Carillon, later Ticonderoga, that the jingle was written.

A dashing British medical officer was so amused by the appearance of rural visitors that he wrote the words to the music of an old camp song which later was to set to tempo for the victorious march of the ragged Revolutionary armies.

The building wil be preserved as a state museum.

Plea To Japanese Diet Seeks Home Rule In Formosa

TOKYO, March 20—(By Mail)—Autonomy for Formosa and an end to the absolute rule of the Governor-General of that island is demanded by a group of Formosans now in Tokyo to present a petition to that effect to the Imperial Diet. The petition has been signed by nearly 2000 Formosans, and declares, among other things, that if the present absolutism of the Governor-General is not curbed, serious trouble may ensue.

EXPLOITED BY RICH

Formosa, it is stated, is quite content to be an intregal part of the Japanese Empire and does not desire to cut adrift and be independent, but it is pointed out that, although Formosa is an important and rich colony and has been under Japanese rule for over thirty years, a fixed colonial policy has not been formulated. The result is, they declare, that Formosa is merely exploited by rich firms that have but scant consideration for the people "More than 4,000,000 people have been suffering for many years under the absolute rule of the Governor-General," they complain. "and we fear that if the present system is not rectified, the Formosan people have lost all confidence in the Japanese Government."

FRESNO WILL HEAR ARTIST IN CONCERT

Watanuki, Harmonica Player, To Appear In Japan Hall

Special to The Japanese American News

FRESNO, April 19—Homare Watanuki, Japan's most popular harmonica artist and regular player for the Japanese radio stations, will be heard in a single concert at the Japanese hall, corner of F and Kern streets, Saturday night. The program is scheduled at 8:15 o'clock.

The concert will be similar to the one given by him sometime ago at Kinmon Auditorium in San Francisco, where he scored a signal success before an appreciative audience of Japanese. "Souvenir" and "Kojo-no-Tsuki" will be remembered as a most delicate and pleasant piece in contrast to his selection from "Carmen," whose force and rapid movements brought into play all the resources at his command.

The young musician, who studied music in Tokyo after graduating Tokyo, has given concerts all over Japan and since coming to America has played for a number of large audiences, besides giving programs over the radio, both in Los Angeles and San Francisco. He has the distinction of manufacturing his own instruments and being his own instructor. He is planning to go to Germany to perfect his talent.

The concert is being sponsored by the Young People's Japanese society.

Marysville Camp Fire Girls Hold Inaugural Meet

Special to The Japanese American News

MARYSVILLE, April 19—Under the direction of two American leaders, the Misses Taylor and Kline, a new Camp Fire Girl group has been organized among the members of the local Japanese Sunday School. The organization took place at the local Japanese auditorium on April 19.

At this first meeting the newly formed club invited their mothers to participate in an elaborate inauguarl party.

Royal Institute Of London To Aid Pacific Conclave

LONDON, April 18—The Royal Institute of International Affairs recently took an important step definitely to associate itself with the Institute of Pacific Relations by undertaking the responsibility of acting as the latter's unit for Britain. It is organizing a group of research workers to attend a conference to be held in Kyoto this autumn.

The personnel of the group, which is expected to number 15, is not yet announced, but promises to attend have been obtained from Hon. Hugh Archibald Wyndham, who is chairman of the local committee dealing with the Institute of Pacific Relations matters; Lionel Curtis, honorary secretary of the Royal Institute of International Affairs; C. K. Webster, who was a secretary for the military section of the British delegation to the Paris conference in 1918-19; who were members of the conference in Honolulu in 1927; Arnold J. Toynbee, director of studies in the Royal Institute of International Relations; Cannon Barnet, preacher, who is giving a series of lectures on China, and also Dr. Datia, international Y. M. C. A. secretary for India; Miss Eileen Parr, of the London School of Economics; G. F. Hudson, Oxford student at present attached to the Imperial University of Tokyo.

HORIKIRI FOR TOKIO MAYOR IS CERTAIN

Election Certain As Body Chooses Him For Assembly

Special to The Japanese American News

TOKYO, April 19—Election of Zenjiro Horikiri, former head of the Tokyo Reconstruction Bureau, as the next mayor of Tokyo seemed certain today when the special nominating committee composed of the Municipal Assembly unanimously recommended him. The formal election will take place either on April 22 or 23 in the general assembly.

The prospective mayor is exceedingly popular with the Tokyo populace, and his election is regarded as a victory for the people as against the political barterings which the politicians have been conducting through subteranean channels throughout the present campaign. Horikiri is expected to accept the nomination provided there is no condition attached to it.

The Minseito and Seiyukai leaders banded together to nominate Raita Fujiyama, former president of the Tokyo Chamber of Commerce, who has at various times shown himself to be eager for the post. In order to effect their designs, the politicians had offered the nomination would be refused ye, former governor of the Japan Bank, knowing all the while that the nomination would be accepted. Then they attempted to nominate Fujiyama.

The citizens of Tokyo, however, made their opposition known thru various sources against Fujiyama. A minority group of the Municipal Assembly began to favor the election of Hidejiro Nagata, ex-mayor of Tokyo and favorite of faction formerly headed by the late Count Goto. The Fujiyama and Nagata group came to a deadlock, and a compromise candidate in the person of Horikiri was finally decided upon.

While it is practically certain that Horikiri will be finally elected, the proletariat group in the assembly will strenuously oppose him in an attempt to put Isoh Abe, labor leader, into the control of Tokyo's municipal affairs. Although the labor group has only six seats in the assembly, it was able recently to elect a supervisor among its members.

OUR JUNIOR SECTION

Address The Junior Editor, 650 Ellis Street, San Francisco, Calif.

BIRTHDAY GREETINGS TO

Chitose Aihara, Sunnyvale, California.

NEW MEMBERS

Frances Y. Furuya, 1203 Fourth street, Sacramento, Calif., age 10, birthday November 20.

——Junior——

Mary Yaeko Itonaga, R. F. D. No. 1, Box 2, Rexburg, Idaho, age 12, birthday July 1.

Chitose's joke:

——Junior——

Willy: "Mr. burglar, ho wdo you open the safe? My uncle can't even open it."

Burglar: "I could open anything."

Willy: "Then let me see you open this jar of jam."

——Junior——

Mary Itonaga writes:

——Junior——

Dear Junior Editor: As one of the girls once said, I think it is a good idea to have two pages of American News. I also think that it would be a good thing for every Japanese father to take his paper and let his children enjoy it. It's a good thing to join the Junior Section, I think. It is cold in Idaho and we still have a little snow on the ground. But it is melting very fast. Our American school lets out on May 24. Then our Japanese school will not open until the fall.

——Junior——

June Niki, whose addres is R. F. D. No. 2, Rexburg, says she would like to receive letters from our Juniors and she will answer them every one. She writes:

——Junior——

Junior Editor: I received a letter from Dorothy Hamada of Sacramento today. She was the first one to send me a letter from the Junior group, and I think she and I will be good friends. Her letter was so friendly.

2 Florin Japanese Pupils Are Chosen 8th Grade Leaders

Special to The Japanese American News

FLORIN, April 19—Mary Dekuzaku and George Noda, two local Japanese students, were elected president and secretary-treasurer, respectively, of the eighth grade class of the Florin Grammar School.

As the meeting was the first of its kind to be held in the annals of the school, much interest was centered in the election. Mary Dekuzaku is a prominent member of the Florin Epworth League and a pianist of talent, while George Nada is the president of the Florin Junior Y. M. B. A.

Three American Tots Born In Nippon Amuse Visitors By Speaking Japanese; See United States For the First Time

"Ara, Okahsan, rippada, rippada!"

"Ano taxi ni norital ne."

"Ano taxi san no fuku ga okashii."

A stranger whirled around to find a group of three American children, Peggy Dick, and Joan Spencer aboard the steamer President Jefferson, which arived in this port a few days ago.

The three children, who know Japanese better than English, as they were all born there, arrived on the American soil for the first time in their lives. Dick and Joan, who are six and seven years old, respectively, were born in Tokyo, while Peggy, aged four, and a baby brother, were born in Kobe.

Their parents, Mr. and Mrs. Richard Spencer, arrived here to visit their original family home in New York.

FLIER PLANS PACIFIC HOP

Airplane Bought For Dash From Tacoma To Nippon

TACOMA, Wash., Apr. 19—Harold Bromley, 29-year-old war veterna will hop off sometime in June in an attempt to fly from Tacoma to Tokyo.

Backed by Tacoma business men, Bromley has purchased a Lockheed-Vega one-passenger monoplane originally intended for the Wilkins Antarctic expedition. The plane is powered by a Wright J 6 motor, and is of all-wood construction.

Gasoline tanks in the wings can be emptied and sealed in 15 seconds, forming pontoons so the plane will float in case of a forced landing. The plane has been christened the City of Tacoma.

The flight will be approximately 4700 miles long. Tentatively, Bromley plans to head north out of Tacoma, across the corner of Alaska, and drop down south to Japan. He will be near land nearly all the time.

He will carry a radio with a radius of 750 miles, and will be in touch with civilization throughout the flight, which he estimates will take from 30 to 40 hours. He will carry 775 gallons of gasoline, which he estimates will give him an excess of 75 gallons, good for a distance of 1,000 additional miles.

Bromley, a Canadian, is married and has one son, 5 years old, who often flies with his father.

San Jose Hicks Card Game With Irvington Nine

Special to The Japanese American News

SAN JOSE, April 19—With twenty enthusiastic boys out for the 19-29 lineup, the second team of the local Asahi Baseball Club expects to enjoy a banner year. Two games have already been scheduled to give a flying start to the local ball tossers, according to Chicky Hinaga coach.

The following have turned out for the Asahi "Hicks":

Hiratsuka, Santo, Kanemoto—p; M. Yamada, Araki—c; Uyemura, Hashimoto, Dobashi—1b; N. Yamada, Yoshida—2b; Higuchi, Sanda, Kimura—3b; Yamamoto, H. Kawata—ss; Uylejo, Tadashi Kawata—lf; Yoshioka, Ikegami, Nishimura—cf; Tashina, Dono, Inouye—rf.

London Book On Athletics Lauds Sports of Orient

LONDON, April 18—"Athletics," a notable volume written by the well-known British athletes, D. G. A. Lowe, and A. E. Porritt, alluding to Waseda University track and field team's visit to England, last year, venture to prophesy: "The national juniors of Japanese for field events are evident. The inspiration afforded by this contest in Europe may lead to the creation of a new athletic 'power'."

The authors treat the athletic subject from every angle, not only from historical development of sports throughout the world, including athletics for women; but also general principles of training and equipment of track and field sports, in connection with the growth of "athletics in Asia, which is now a great and valuable force of life in the East."

Salinas Taiyos Will Lead Meet In Town Outing

Special to The Japanese American News

SALINAS, April 18—The Salinas Taiyo Club, a popular athletic body, was selected to take charge of the athletic program of the Salinas town picnic, at a special meeting of the Japanese Association convening early this week.

The picnic will be held on April 28. Regular track sports will be included among the many special novice events. These races are expected to test the real strength of the Salinas boys, who will probably take part in the Northern California track and field meet in the early part of June.

INDIANS WIN FROM MEIJIS

Cardinal's 3-4 Win Is Featured By Triple Hit

STANFORD UNIVERSITY, April 18—A tenth-inning rally featured by Captain Frank Wilton's triple enabled the Stanford Varsity baseball team to defeat the Meiji University nine of Japan, 4 to 3, here today.

	R	H	E
Meiji	3	8	2
Stanford	4	11	2

Batteries—Nakamura and Tezukawa; Kern, Harder and Hardy.

200 Expected At Showa Dansant At Women's Building

Over two hundred guests are expected at the Showa Club dance, to be held this evening, Saturday, in the Women's Building, Sutter and Mason streets, starting from 8 o'clock.

Those young people attending the dance from the East Bay district are advised to take the Sutter street cars No. 1, 2, or 3 at the Ferry and get off at Sutter and Mason. Special committee men will be stationed at the entrance to welcome the guests, while another group will be found on the fourth floor to escort them to the ball room.

Nara To Be Scene Of All-Japanese Athletic Tourney

OSAKA, Japan, April 19—The Sixth Annual All-Japan Women's Olympic Meet, the greatest annual athletic event and the highest authoritative meet of the kind for women in the country, will come off at the Miyoshi stadium, Nara Prefecture, for two days starting on April 28.

All the events of the meet wil be governed by the regulations fixed by the International Women's Athletic Federation. The contests for basketball and volleyball will be under the auspices of the Kansai Women's Basketball Association and the Healthy Mothers' Society respectively, and all the rest of the federations.

Local Lecturer Speaks On Japan To Seattle Group

SEATTLE, April 18—"Changing Japan" was the subject of a talk given by Torao Kawasaki, authority on Oriental culture, before a group of first and second generation members at Nipponkan on Monday evening.

In his lecture, Kawasaki showed the rapid transition of Japan to Western ideas and gave a comprehensive outline of present-day Japan.

Plum Blossom Is Choice Flower Of China Nationalist

The plum blossom has been adopted as the new national flower of China, and will appear in all symbolic designs in future. The white rose was first suggested because of its purity, but the National Government finally voted in favor of the plum blossom, which is to be found all over the country and has beautiful reference in the literature of the land. The symbolic meaning of the plum blossom, according to Chinese ideas, is significant of the motives seen by the leaders in the new government. It is the first of the "hundred flowers" to open, it suggests the beginning of things, and with the pine and bamboo it is one of the "three friends" that do not fear the winter cold. Near Nanking is a lake known as Plum Flower Lake, which is the subject of a poem by Li Tai-po, the great poet of the Tang dynasty. A legend regarding the lake has it that many years ago a raft loaded with flowering plum trees sank in it, and ever since, during the plum-blossom season, the lake is covered with plum trees in bloom.

Fresnans Set For Japanese Emperor Fete

Solemn Rites and Big Entertainment Will Mark Celebration

Special to The Japanese American News

FRESNO, April 19—Japanese communities of Central California are all set for a gala celebration of the birthday of the Japanese Emperor to be staged on the three days April 28, 29, and 30.

In Fresno the impressive exercises wil be conducted at five o'clock of the evening of April 29, in the Nippon auditorium. Tributes will be paid at this time by various Japanese leaders. All Japanese shops will be closed from 4 to 6 o'clock of the same afternoon to commemorate the happy occasion.

Entertainments will be held on the evening of the same day and on the following night, at the Nippon auditorium. The program for both nights starts at 7 o'clock.

A plan to spend much of the funds raised by voluntary contributions toward decorating the Japanese community was approved at a special meeting of the the committee Thursday night at Eigei Club.

SELMA DISTRICT

Selma district wil observe the glorious day on Sunday morning, under the auspices of the Japanese Language school. A Central California Young People's Sumo Tournament will be the feature of the afternoon. Many language school children are also expected to participate in special events.

KINGSBURG

Japanese confectionary specially made for the occasion will be distributed to the people who attend the celebration of the Imperial birthday in Kingsburg, which will be solemnized on the morning of April 28 at the Hall.

Other towns in Fresno county are also preparing for the celebration, and definite programs will be announced later.

Miss Goto Edits YWCA Paper On Big Benefit Show

Edited by Miss Shizu Goto, the publication, "Inter-Echoes," made its appearance in the form of a unique phamphlet which covers news on the general activties of the Japanese Y. W. C. A.

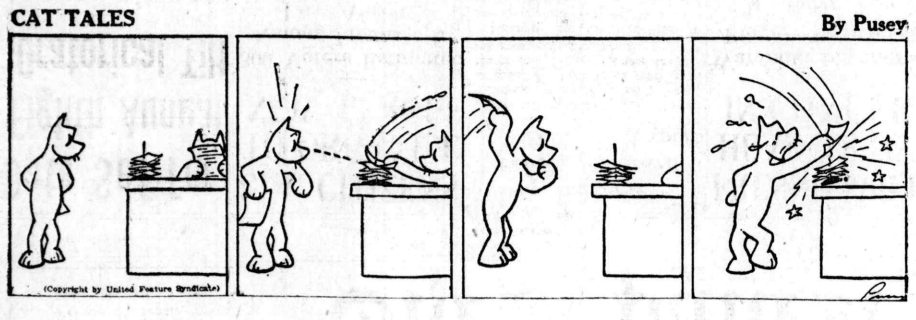
As an introduction, the Y. W. C. A. published this issue in conjunction with its annual entertainment to be staged at the Kinmon auditorium on April 27. The funds derived by this publication and from the entertainment will be devoted to sending the delegates to the Asilomar Conference on June 25 to July 5.

More 300 Reds In Nippon Arrested In 2nd Round-Up

TOKYO, April 19—Although publication of the news has been forbidden locally, it was learned today that another roundup of alleged Communists took place throughout Japan Tuesday night. More than 300 persons, principally students were arrested.

It was understood the action was due to information obtained by the examination of those arrested in the roundup last May and was not due to a new intrigue.

CAT TALES By Pusey



(Copyright by United Feature Syndicate)

特價
大瓶 百回分 五圓
中瓶 五十回分 三弗五十仙
小瓶 二十五回分 二弗廿五仙
チースブーン一杯を授すれば
靈泉パスタップに謝る
專賣特許 出願中
溫泉の素
發賣元 藤井商會
510 Battery St., San Francisco, Calif.
特約ホールセール販賣所
野中商店 214 Front St., S. F.
北米貿易株式會社 330 Front St., S. F.
共同消費會社 444 Sansome St. S. F.
州外並に布哇地方は特約濟